

# 令和4年度 第3回CASE研究会 技術セミナー (Web開催)

## ～自動運転実現に向けた取組～

開催日時: 令和5年3月28日(火) 14:00～16:00 参加費: 無料

CASE研究会技術セミナーでは4年前の発足時以来 自動運転の最新状況を毎年お伝えしてきました。今回は 国および大学の立場からみた最新動向をご紹介します。

### 講演1 「自動運転の実現に向けた取組みについて」

国土交通省

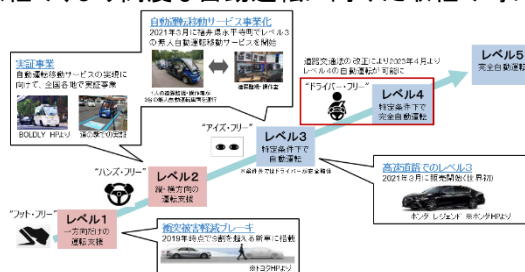
自動車局 技術・環境政策課 専門官 古保 貴行氏

#### <概要>

自動運転は、交通事故の削減、高齢者の移動手段の確保等、わが国が抱える様々な社会課題の解決に大きな役割を果たすことが期待されています。国土交通省では自動運転の実現に向けた技術の開発・普及促進、実証実験・社会実装のために必要な施策を推進しています。自動運転技術の現状、安全基準策定の取組み、より高度な自動運転に向けた取組み等について紹介します。

#### <プロフィール>

- ・東京大学卒業
- ・2011年現損害保険ジャパン(株)入社
- ・2022年国土交通省自動車局技術・環境政策課専門官



### 講演2 「自動運転の安全技術」

神奈川工科大学

自動車システム開発工学科 教授 クライソン トロンナムチャイ氏

#### <概要>

自動運転システムではミリ波レーダーやカメラ、LiDAR等のセンサの他にECUやAI、5G通信等が使われており、これらによってドライバの助けなしに車が自ら安全を確認して目的地に向かうことができます。本講演ではこれらの技術を総括して自動運転車の最大の課題である安全性を確保するための国際規格やガイドライン、安全性の評価・検証技術を紹介し、さらに自動運転システムの実装課題であるEMC性能の評価についても解説します。

#### <プロフィール>

- ・1986年、東京大学大学院工学系研究科電子工学博士課程修了。工学博士。
- 同年、日産自動車(株)入社。2018年、日産自動車(株)退社。同年、現職。
- 技術士(電気電子部門、総合技術監理部門)。
- 主な著書に、「ワイヤレス給電技術入門」(日刊工業新聞社)、「トコトンやさしい自動運転の本(第2版)」(日刊工業新聞社)、「自動車用パワーエレクトロニクスー基盤技術から電気自動車での実践までー」(科学情報出版株式会社)。

#### リスク最小化制御



開催日時 令和5年3月28日(火) 14:00～16:00

参加費 無料

定員 80名

申込締切 3月20日(月)16:00まで  
※開催前日までにセミナーのZoom URLをご案内します。

申込方法 お申込みは、ホームページから  
<https://www.saitama-j.or.jp/seminar/case20230328d3/>

問合せ先 (公財)埼玉県産業振興公社 先端産業振興グループ  
〒338-0001 さいたま市中央区上落合2-3-2 TEL 048-711-6870 FAX 048-857-3921  
URL <https://www.saitama-j.or.jp/jidosha/> E-MAIL [jidosha@saitama-j.or.jp](mailto:jidosha@saitama-j.or.jp)